

様式2

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023年 4月 5日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所	〒060-0032 札幌市中央区北2条東12丁目98番地12
氏名	大善建設株式会社
(代表者名)	代表取締役社長 宮武 謙二

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項の規定により、環境保全行動自動車使用管理実施報告書を提出します。

報告期間		2022年 4月 1日 ~ 2023年 3月 31日						
事業の規模	従業員数	36		人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	60.7		kl
	使用床面積	1304.6		m ²				
	事業所数	2	事業所	自動車使用台数		38		台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC	t-CO ₂		
	159							
	非エネルギー起源CO ₂	PFC	SF ₆	NF ₃	t-CO ₂			
報告書の担当部署		担当部署名						
		担当者氏名						
		電話/FAX						
		電子メールアドレス						
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第3項			
		条例第23条(自動車使用管理計画)			<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項			
計画期間		2021年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日						
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり						
備考								

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2021年 4月 1日～ 2024年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
自動車運航に伴う二酸化炭素排出量の削減	112 t	10 %	100 t	11 %	○	99 t	12 %	○			
事業活動で発生する二酸化炭素排出量の削減	48 t	2 %	39 t	19 %	○	39 t	19 %	○			
コピー用紙使用料の削減	680 kg	5 %	550 kg	19 %	○	547 kg	20 %	○			

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
 2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
 ○：目標削減率を達成
 △：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
 ×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
自動車運航に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	業務量の減少した為、それにより使用頻度が減少した為。 アイドリングストップの実施。
事業活動で発生する二酸化炭素排出量の削減	○	各部署の設定温度を1℃から3℃低く設定した為。 不在時は必ず消灯することを徹底した為。
コピー用紙使用料の削減	○	再利用を徹底した為。